PX8000用サンプルプログラムの使い方

Microsoft Visual Basic 6.0, Microsoft Visual C++ 6.0, VisualStudio2005/2008/2010/2013/2015/2017 (Visual Basic.Net, Microsoft Visual C++, Microsoft Visual C#)

注意)このサンプルは、フリーソフトウエアです。したがって、本ソフトウエアはサポート/保証はありません。

手順

- Microsoft Visual C++ 6.0製品(以下VC), またはMicrosoft Visual Basic 6.0製品(以下VB), またはVisual Studio製品(以下VS)がインストールされているPCをご用意ください。
- 2. ホームページに掲載されているサンプルプログラムをダウンロードして解凍します。VSをご使用の場合, サンプル プログラムとVSのバージョンを合わせてください。
- 3. VCの場合は拡張子dsw, VBの場合は拡張子vbp, VSの場合は拡張子sln をダブルクリックしてソフトウェアを起動します。
- 4. VCの場合は!にて、VBまたはVSの場合は『右向きの三角』にてプログラムを開始します。以下のウインドウが表示されます。

<u></u>	

(通信設定面面)

📆 Please Select the	Connection	type		
GPIB	Address	1	Ŧ	
C USB - TMC	Serial No.			Search
C Ether Net - VXI11	IP Address			Search
0	ж		Cancel	

・開始時に接続情報ファイル(PX8000.ini)がある場合,ファイルから接続情報を読み込み,各項目に設定した状態で 通信設定画面を表示します。 接続情報ファイルがない場合、項目は設定されません。

接続情報ファイルは、OKボタンを押して測定器との接続が成功した時点で作成/更新されます。

- ・また, Ethernet-VXI11, USB-TMCの右のボタン(Search)は, 物理的にPCと接続状態にある測定器を検索し, ご使用のサンプルプログラム対応の測定器であるか判断して, 設定入力部に結果を表示します。
- 測定器が複数台見つかった場合は、設定入力部がコンボボックスとなり、結果をリストから選択できるようになります。

※本プログラムは横河製通信ライブラリ"TMCTL"を使用しています。

通信は以下の中から選択します。

・GPIB ・・・ アドレスを1~30の中から選択します。

※National Instruments社製GPIBカードがインストールされている必要があります。

・USB-TMC ··· シリアル番号を設定します。

※USBドライバ(YKMUSB)をインストールする必要があります。

・Ethernet-VXI11 ・・・ IPアドレスを設定します。

選択後, OKボタンを押して, サンプルプログラム画面に進みます。

<サンプルプログラム画面> 注意)サンプルプログラムは、お断り無く変更する場合があります。

